

清水の名水と羊羹の町エリア

小城市・多久市

半日コース
おすすめ時期 5-9月

① 江里山の棚田

江里山地区の棚田は、約600枚を数え、四季折々に変わりゆく棚田の景色は、年間を通じていろいろな表情を見せている。特に、秋に赤い彼岸花がいつせいに咲く様は見事。その美しさは、「全国農村景観百選」、「日本の棚田百選」にも選ばれ、代表的な日本農村風景のひとつとなっている。見頃:9月下旬頃

●DATA
小城市小城町岩蔵
☎0952-37-6125
(小城市農林水産課)
駐車場:あり

見所MEMO
黄色く実る稲穂と法面や畦畔に咲きほころぶ彼岸花、集落が一体となった景観は見事。



清水の滝【小城市小城町松尾字清水】

幅13mの清流が落差75mの崖を垂直に落ちてくさまは豪快でありながら、美しさを感じさせる。滝の水は全国名水百選にも選ばれたほどの清流で、その清流にさらされた鯉を使った鯉のあらいや鯉こくなどの料理は小城の名物。

② 天山酒造

天山酒造は、天山山系に源を発する祇園川の名水を利用して、文久元年(1861)頃から水車で精米・製粉及び製麺業を始め、その後、明治8年(1875)に酒造業を創業、現在もこの地で酒造りを営んでいる。昭和蔵の一角は、ホテルの里コンサートなどに活用されている。

●DATA
小城市小城岩蔵1520
☎0952-73-3141
駐車場:あり

祇園川周辺は5月中旬~6月上旬になるとホテルが飛び交い幻想的な空間に!



見所MEMO
天山山系を背景とした大きな白壁漆喰の酒蔵群は特徴ある景観を見せる。



③ 村岡総本舗小城本店・村岡総本舗羊羹資料館

小城は羊羹の名産地で、羊羹資料館の前身である砂糖蔵は陸軍御用による羊羹需要の増大を背景として昭和16年に建築された。昭和18年に海軍の軍需工場となり増築され、1階が砂糖蔵、2階が資材倉庫となった。煉瓦造りの高床式の構造は、防火・防湿に工夫されている。本店は当時としては珍しい有田焼の磁器のタイルが使用されている。

●DATA
小城市小城町861
☎0120-35-8057
開館時間:8:00~17:00(資料館)
休館日:なし
駐車場:あり

見所MEMO
羊羹資料館2階では、羊羹の歴史や製法を学ぶことができる。



見所MEMO
良質な町屋建築で、煉瓦造の煙突は造り酒屋のシンボル



オススメ寄り道スポット

小城公園【小城市小城町185】
小城藩初代藩主の鍋島元茂、二代藩主直能が造営した名庭園。四季を通じて美しい表情を見せてくれる公園。おすすめは春の桜。その美しさは「さくら名所百選」にも選ばれている。

小城のご当地グルメ「マジェンパ」を食べに行こう!



小城のご当地グルメ「マジェンパ」を食べに行こう!

④ 深川家住宅

深川家は、旧小城市下と鎮守の祇園神社を結ぶ参道沿いに位置する旧造り酒屋の町家である。裏の土蔵で酒造りが行われ、主屋の一角を占めていた店頭で、酒の小売りが行われていた。

●DATA
小城市小城町877-2 ☎0952-73-1166
開館時間:11:00~18:00
休館日:月曜日 駐車場:あり

見所MEMO
ブックカフェやギャラリーとして利用されている。四季を感じる庭園も見どころ。



? ちょっとドライブ休憩! 佐賀県遺産 de クイズ

Q 天山酒造の3代目秀一は酒造りに原料からこだわり、農業人の育成にまで取り組みました。その時設立した農業大学を何というでしょう。

A 1.「小城高農塾」 2.「天山高農塾」
3.「祇園高農塾」

●クイズの答えは裏表紙をみてね。